

平成30年11月に平成29年度の決算額が認定され概要が示されました。「地方創成の推進」「税源偏在是正」の名のもとに、地方法人税の一部国税化・地方消費税の精算基準の見直し、ふるさと納税などの税制改正による板橋区への影響額は65億円になります。この額は100人規模の区立保育園に換算すると、新設整備費の31園分に相当する金額です。

さらには2020年東京オリンピック・パラリンピック開催以降の景気の動向が見通せないうえに、『世界同時不況を迎えているのではないかと』予測されています。

板橋区としても収入の確保をはかり、急激な景気の悪化にも対処できる財政基盤の確立に努めていかなければなりません。

平成23年5月から板橋区議会議員として2期8年の実績と、国会議員の秘書として14年間活動してきた経験を生かし、1つ1つの課題に誠心誠意取り組んで参ります。

板橋区議会議員 **田中しゅんすけ**

## みなさんの納めた10,000円はどのように使われました

	高齢者や障がいのある方、子どもたちなどのために	福祉費 <b>4,670円</b>
	まちの行事、防災、集会施設、区役所の管理などに	総務費 <b>1,178円</b>
	学校・幼稚園などの教育関係に	教育費 <b>1,640円</b>
	ごみの収集・運搬、リサイクルの推進などに	資源環境費 <b>562円</b>
	道路・公園、緑化の推進、都市の整備などに	土木費 <b>569円</b>
	特別区債（借入金）の返済に	公債費 <b>248円</b>
	予防接種、健康診断、健康福祉センターの運営などに	衛生費 <b>407円</b>
	中小企業の振興や農業振興などのために	産業経済費 <b>98円</b>
	区議会の運営に	議会費 <b>71円</b>
	基金の積立や、災害など緊急時の予備などに	諸支出金 <b>557円</b>

※区の財源には、あらかじめ使いみちの決められていない「一般財源」と、使い道の決められている「特定財源」があります。この金額は「一般財源」を割り戻したものです。

## 平成28年2月17日 第一回 区議会定例会〈一般質問要旨〉

### 子どもの貧困対策を求めて

**質問** 子どもの貧困や虐待について早期の対策を。

**区長** 家庭環境が将来の困窮や虐待につながらぬよう、早期支援を行っていく

### 認知症初期集中支援事業について問う

**質問** 同事業は、板橋区医師会と連携し、27年度から試行的に実施しているが、今後の取組みは。

**区長** 27年度は医師、地域包括支援センターの看護・福祉職で支援チームを3チーム編成し、認知症の疑いのあるケースに家庭訪問を実施。28年度は新たに4チームを立ち上げ、本格的な活動を開始。

### 街路灯のLED化について

**質問** 街路灯LED化のスケジュールは。

**区長** 計画期間10年の前期は小型水銀灯約1万6千基、後期は小型蛍光灯約7千基のLED化を予定。

### 教育課題を問う

**質問** 中学校の通学路にも防犯カメラの設置を。

**教育長** 小学校の通学路に、見守り活動に加え防犯カメラを設置することで、中学生の登下校の安全もカバーできるものとする。

## 平成28年11月25日 第四回 区議会定例会〈一般質問要旨〉

### 板橋駅バリアフリー化を問う

**質問** JR板橋駅板橋口のバリアフリー化の早期実現に向け、さらなる交渉を。

**区長** 協議の結果、29年度のエレベーターの整備と共用開始とJRと合意した。

### 旧板橋保健所の利活用を問う

**質問** 安心・安全の確保のため、旧保健所利活用の方針を迅速に示すべき。見解は。

**区長** 早期に活用方針を定められるよう検討を重ねる。

### 地域包括支援センターの整備について問う

**質問** 地域包括支援センターと、地域センターの名称および担当区域が、それぞれ一致するように見直しを。

**区長** 包括名称は今後統一する方向で検討を進めている。担当区域は、高齢者人口の均衡などに留意し、できる限り一致するよう検討する。

※全文は、板橋区議会のホームページに掲載されています

## 平成29年10月19日 第三回 区議会定例会〈決算総括質問要旨〉

### 補助線87号線について問う

**質問** 帝京大学病院より先の北区側の工事予定は。

**答え** 33年度に道路工事を施工し完了予定と聞いている。

### 補助線73号線の整備を問う

**質問** 中山道から金沢橋までの道路補修と歩道の整備が必要。

**答え** 30年度、31年度に車道補修および歩道のバリアフリー化を予定している。

### 板橋駅前用地の活用を問う

**質問** 板橋駅西口再開発事業との調整の必要性を。

**答え** 準備組合と相互に調整を行いながら進めている。



●平成30年2月、板橋口側のエレベーターの運用が始まりました。

●2023年に旧板橋三小学校跡地に児童相談所の機能がある(仮)子ども総合家庭支援センターが整備される予定です。

●補助87号線は2022年3月に工事が完了する予定です。

●補助73号線は平成30年4月から工事に着手しました。

●地域包括支援センターの名称は2019年6月から地域センターの名称に統一されます。

